

京都産業大学・大学院 講演会

～次世代研究者挑戦的研究プログラム 社会共創コース



講師：立教大学 末次正幸教授

講師の末次教授は、自らのアイデアから生まれた研究成果をもとにバイオベンチャーを立ち上げ、最終的に新型コロナワクチンで有名なモデルナに110億円で売却しました。その成功の軌跡を、第1部では研究の内容について、第2部では、起業からM&Aに至る経緯についてお話いただきます。

13:20
開会あいさつ

京都産業大学 学長 黒坂 光

13:25
第1部

セルフリーDNA合成技術のディープな話

生命の根幹である自己複製能を試験管内に再現する！というモチベーションから、染色体複製サイクルの再構成系を構築した。この系をRCRと名付け、RCRを利用した様々な研究展開について紹介する。

14:25

BREAK TIME

15:00
第2部

起業からモデルナへ売却までのディープな4年間

何かの役に立つかも？ふとした技術をきっかけに、オリシロジェノミクス社を創業した。様々な人々を巻き込みながら急成長していくスタートアップの一例を紹介するとともに、国内ではまだ珍しいM&Aイグジットについてお話する。

16:00

京都産業大学 大学院紹介

16:20

第3部

SPRING支援学生との討論会

日時 令和5年 4月 20日 (木) 13:20~17:00

会場 京都産業大学 神山ホール 3F 第1セミナー室

対象 学部学生、大学院生、教職員及び一般（第3部のみ、SPRING支援学生に限る）

参加 事前予約不要（1部・2部・大学院紹介いずれかのみ参加可）

お問い合わせ：

教学センター（大学院担当）

Tel075-705-1913

主催：京都産業大学 次世代研究者挑戦的研究プログラム事務局

共催：イノベーションセンター

後援：生命科学部